

## 第166回役員会・第75回経営審議会 議事要録

日 時：2026年1月26日（月）10：00～10：40

会 場：北九州市立大学 北方キャンパス 本館 E-701会議室（オンライン併用）

出席者：津田理事長、柳井副理事長、白川理事、梶尾理事、中武理事、後藤理事、中本理事、  
井上委員、瓜生委員、大石委員、久保委員、曾山委員、松永委員

オブザーバー：中野監事、福田監事、内田副学長、寺田副学長

欠席者：小林委員

### 議 案

- 1 2025年度第2回補正予算案について
- 2 新校舎建設に係る用地取得について
- 3 産学連携協定について
- 4 北九州市立大学と福井県立大学との連携協定の締結について

### 報 告

- 1 2025年度「大学の地域貢献度調査」について

#### 議案1 2025年度第2回補正予算案について

- \* 2025年4月から修学支援制度による授業料等減免対象者が拡充されたことに伴い、当初予定していた減免対象者数が大幅に上回ったため、徴収した入学金を還付するための補正予算案について提案。

<質疑応答> なし

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし。

#### 議案2 新校舎建設に係る用地取得について

- \* 新学部の新校舎建設予定の旦過地区の土地について、本学と旦過総合管理運営株式会社が共同で取得するにあたり、実施協定を締結し、取得に向けた手続きをとること、また、協定に定める負担割合に応じて、各々が用地取得の費用を負担することについて提案。

<質疑応答> なし

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし。

#### 議案3 産学連携協定について

- \* 新学部における実践的な共同教育の推進を目的とした産学連携協定を、新たに3社・団体と締結することについて提案。

<質疑応答> なし

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし。

#### 議案4 北九州市立大学と福井県立大学との連携協定の締結について

- \* 教育、研究等における人的交流、知的・物的資源の相互活用を図ることにより、それぞれの一層の発展に資することを目的として、福井県立大学と連携協定を締結することについて提案。

##### <質疑応答>

[委員]

福井県立大学以外にも単一の大学間で連携協定の実績はあるか。

[事務局]

地域経済の研究所間や学部が他大学の学部と連携協定を締結している実績はあるが、大学間同士で連携協定を締結するのは、把握する限りは今回が初めてである。

[委員]

これを機会に、ぜひ北陸地方における本学の認知度向上に努めてほしい。

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし。

#### 報告1 2025年度「大学の地域貢献度調査」について

- \* 日本経済新聞社が隔年で実施している「2025年度 大学の地域貢献度調査」における本学のランキング及び調査項目別の得点等について報告。

##### <質疑応答>

[理事長]

入学試験における地域枠の有無が原因で減点されたとあったが、今後、大学として地域枠を設けるなどの方針はあるか。

[副理事長]

学部・学科の意向に沿って入学試験の枠を考えているため、一朝一夕では、地域枠の導入や拡大は難しい。しかし、18歳人口が今後急激に減少することを踏まえ、地域枠を設ける検討は極めて重要な戦略の一つであると認識している。今後に向けて、学部・学科の協力を求めている。

[委員]

他項目と比較すると、企業・行政に関する項目の点数が低いですが、この項目について今後の改善ポイントはあるか。

[副理事長]

産学間連携については、新学部設置に向けて数を増やしているため、次回の評価は上がると考えられる。また、今年度から地域や社会の未来を担う人材育成を目的としたアントレプレナーシップ教育プログラムを始動した。このプログラムを通して学んだ学生と、比較的起業しやすい情報系学部に入学生がスタートアップに挑戦してくれば、更に評価が上がると思っている。